



令和4年1月

八王子市保健所生活衛生課

飼い主のいない猫対策等に関するアンケート調査結果【概要】

本調査は、飼い主のいない猫対策事業の効果や課題などを把握し、今後の取組の改善等に活用するために実施しました。

I 調査概要

1. 調査設計

- ①調査地域：八王子市内全域
- ②調査対象：市内在住の満18歳以上の男女個人
- ③対象者数：3,000人
- ④調査方法：郵送配布／郵送回収
- ⑤調査期間：令和3年10月21日から令和3年11月5日
- ⑥抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出

2. 調査項目

本調査は、以下の項目で実施しました。

- | | |
|---------------|-------------|
| ①回答者の属性 | ④動物愛護週間について |
| ②飼い主のいない猫について | ⑤同行避難について |
| ③地域猫活動について | ⑥動物飼育について |

3. 回収結果

対象者数：3,000人（うち45票が宛先不明で戻り）

回収数：1,218（うち1票が白紙）

有効回収数／率：1,217／41.2%

4. 回答者の属性

年齢	10～20代：8.8%／30～40代：22.6%／50～60代：34.9%／70代以上：32.9%
居住地域	中央：19.6%／北部：9.4%／西部：15.5%／西南部：19.5%／東南部：16.6%／東部：19.1%
住居形態	一戸建て：60.4%／集合住宅：39.1%
集合住宅での猫飼育許可	許可されている：36.3%／許可されていない：52.3%／わからない：7.8%
猫の好き嫌い	好き：44.7%／嫌い：12.9%／どちらでもない：33.2%／わからない：0.8%

※各属性には無回答の方がいるため、選択肢の合計が100.0%にならないことがあります。



Ⅱ 調査の結果

1. 飼い主のいない猫について

(1) 飼い主のいない猫を見かけるか <本編 P9>

飼い主のいない猫を見かけるかについて聞いたところ、「ほとんど見かけない」(40.5%)が約4割と最も高く、次いで、「時々見かける」(32.4%)、「よく見かける」(17.1%)となっています。一方で、「わからない(意識していない)」(9.9%)は1割弱となっています。

また、「よく見かける」(17.1%)と「時々見かける」(32.4%)を合計した「見かける」(49.5%)が5割弱となっています。

(2) 飼い主のいない猫の数の推移 <本編 P11>

飼い主のいない猫の数の推移について聞いたところ、「わからない(意識していない)」(38.8%)が4割近くと最も高く、次いで、「減っている」(33.3%)、「変わらない」(22.2%)となっています。一方で、「増えている」(5.0%)もわずかに見られます。

(3) 飼い主のいない猫を見かけたときどのように思うか <本編 P13>

飼い主のいない猫を見かけたときどのように思うかについて聞いたところ、「かわいそうだと思う」(35.0%)が3割台半ばと最も高く、次いで、「かわいいと思う」(27.2%)、「問題だと思う」(24.9%)が2割台と高くなっています。

(4) 飼い主のいない猫が家の周りで子猫を産んだことがあるか <本編 P15>

飼い主のいない猫が家の周りで子猫を産んだことがあるかについて聞いたところ、「わからない」(45.4%)が4割台半ばと最も高く、次いで、「ない」(34.7%)、「ある」(19.8%)となっています。

(5) 飼い主のいない猫で被害を受けたことがあるか <本編 P17>

飼い主のいない猫で被害を受けたことがあるかについて聞いたところ、「ない」(68.4%)が7割近くと最も高く、次いで、「ある」(23.8%)、「わからない」(7.3%)となっています。

(6) 被害内容 <本編 P19>

飼い主のいない猫で被害を受けたことがあるかで「ある」を選んだ方に、被害内容について聞いたところ、「糞」(80.7%)が約8割と最も高く、次いで、「敷地への侵入」(58.6%)が6割近くと高くなっています。「尿」(45.9%)、「鳴き声」(36.6%)がこれに続いています。

一方で、「ゴミ荒らし」(16.9%)、「悪臭」(15.5%)は1割台、「汚す」(8.6%)は1割未満にとどまっています。

(7) 被害防止策の有無 <本編 P21>

被害防止策の有無について聞いたところ、「対策は講じていない」(65.5%)が6割台半ばと最も高く、「対策を講じている」(14.9%)、「猫の被害は気にならない」(14.5%)はそれぞれ1割台半ばとなっています。



(8) 被害防止策 <本編 P23>

被害防止策の有無で「対策を講じている」を選んだ方に、被害防止策について聞いたところ、「猫が入り込む隙間を金網やネットで塞ぐ」(37.6%)が4割近くと最も高く、次いで、「市販の忌避剤を利用する」(36.5%)、「猫侵入防止具を設置する」(32.0%)が3割台と高くなっています。

一方で、「食酢、木酢液を薄めて散布又はそれらを含ませたスポンジをトレーなどに入れて設置する」(13.8%)、「超音波発生装置を置く」(13.3%)、「コーヒークサ、米のとぎ汁、柑橘類の絞汁等をまく」(10.5%)は1割台、「猫が嫌う植物を配置する」(3.9%)は1割未満となっています。

(9) 被害防止策の効果 <本編 P25>

被害防止策の有無で「対策を講じている」を選んだ方に、被害防止策の効果について聞いたところ、「変わらない」(40.3%)が約4割と最も高く、次いで、「軽減された」(38.1%)、「被害がなくなった」(12.2%)となっています。

一方で、「被害がひどくなった」(1.1%)もわずかに見られます。

(10) 家の周りで餌やりを見かけるか・しているか ①餌やりを見かけるか <本編 P27>

家の周りで餌やりを見かけるかについて聞いたところ、「見たことがない」(56.4%)が6割近くと最も高く、次いで、「ほとんど見ない」(21.9%)、「時々見かける」(12.5%)となっています。

また、「よく見かける」(5.9%)と「時々見かける」(12.5%)を合計した「見かける」(18.4%)が2割近く、「ほとんど見ない」(21.9%)と「見たことがない」(56.4%)を合計した「見ない」(78.3%)が8割近くとなっています。

(11) 家の周りで餌やりを見かけるか・しているか ②餌やりをしているか <本編 P29>

家の周りで餌やりをしているかについて聞いたところ、「したことがない」(64.9%)が6割台半ばと最も高く、「ほとんどしない」(3.4%)、「よくしている」(1.9%)、「時々している」(1.6%)はわずかに見られます。

「よくしている」(1.9%)と「時々している」(1.6%)を合計した「している」(3.5%)が1割未満、「ほとんどしない」(3.4%)と「したことがない」(64.9%)を合計した「しない」(68.3%)が7割近くとなっています。

(12) 餌やりを見かけたときどのように思うか <本編 P31>

家の周りで餌やりを見かけるかで「よく見かける」または「時々見かける」を選んだ方に、餌やりを見かけたときどのように思うかについて聞いたところ、「良くない事だと思う」(58.5%)が6割近くと最も高く、次いで、「その他」(17.0%)、「特に何も思わない」(15.6%)となっています。

一方で、「良い事だと思う」(7.1%)もわずかに見られます。



2. 地域猫活動について

(1) 地域猫活動を知っているか <本編 P33>

地域猫活動を知っているかについて聞いたところ、「言葉も内容も知らなかった」(54.9%)が5割台半ばと最も高く、次いで、「知っていた」(22.4%)、「言葉だけは知っていたが、内容は知らなかった」(20.6%)が2割台となっています。

一方で、「活動したことがある」(0.5%)はわずかしか見られません。

(2) 地域猫活動に対する考え <本編 P36>

地域猫活動に対する考えについて聞いたところ、「地域ぐるみで取り組みれば、効果があると思う」(50.2%)が約5割と最も高く、次いで、「理解はするが、自分はやりたくはない」(32.4%)が3割強と高くなっています。

「参加したい」(4.4%)、「餌場やトイレ場の提供なら協力したい」(3.9%)もわずかに見られます。

(3) 不妊去勢手術費用の一部助成について <本編 P39>

不妊去勢手術費用の一部助成について聞いたところ、「知らなかったし、今後も利用するつもりはない」(59.0%)が6割弱と最も高く、次いで、「知っているが、利用したことはない」(24.5%)、「知らなかったが、今後利用したい」(11.8%)となっています。「知っていて、利用したことがある」(2.0%)もわずかに見られます。

認知状況は、「知っていて、利用したことがある」(2.0%)と「知っているが、利用したことはない」(24.5%)を合計した「知っていた」(26.5%)が3割近く、「知らなかったが、今後利用したい」(11.8%)と「知らなかったし、今後も利用するつもりはない」(59.0%)を合計した「知らなかった」(70.8%)が約7割となっています。

利用意向は、「知っていて、利用したことがある」(2.0%)と「知らなかったが、今後利用したい」(11.8%)を合計した「利用した(したい)」(13.8%)が1割強、「知っているが、利用したことはない」(24.5%)と「知らなかったし、今後も利用するつもりはない」(59.0%)を合計した「利用しない」(83.5%)が8割強となっています。

(4) 不妊去勢手術実施済み猫の耳カットの認知 <本編 P42>

不妊去勢手術実施済み猫の耳カットの認知について聞いたところ、「知らなかった」(73.8%)が7割強、「知っている」(25.3%)が2割台半ばとなっています。

(5) 耳カットしてある猫を見かけるか <本編 P44>

耳カットしてある猫を見かけるかについて聞いたところ、「わからない(意識していない)」(60.8%)が約6割と最も高く、次いで、「見かけない」(33.0%)、「見かける」(5.1%)となっています。

(6) 飼い主のいない猫対策に関し、重点的に取り組んだほうが良いと思う対策 <本編 P46>

飼い主のいない猫対策に関し、重点的に取り組んだほうが良いと思う対策について聞いたところ、「飼い主への終生飼養啓発」(50.9%)が約5割と最も高く、次いで、「飼い主へのマナー啓発」(49.1%)が5割弱と高くなっています。

「施策を拡充する必要はない」(2.2%)はわずかにしか見られません。



(7) 飼い主のいない猫対策についての要望や意見 <本編 P48>

記入いただいた自由意見を 14 のカテゴリーに分類しました。

「今後の取組に対する提言」(54 件)、「地域猫活動に関する意見」(52 件)、「飼育者に関する提言」(50 件) は 50 件を超えて多くなっています。

また、飼い主のいない猫に関する迷惑として、「糞尿に関すること(迷惑)」(30 件)、「エサやりに関する事(迷惑)」(29 件) が多くあがっています。

3. 動物愛護週間について

(1) 動物愛護週間の認知状況 <本編 P50>

動物愛護週間の認知状況について聞いたところ、「知らなかった」(78.2%) が 8 割近く、「知っている」(20.5%) が約 2 割となっています。

(2) 広報はちおうじ「動物愛護週間特集号」の閲読の有無 <本編 P52>

広報はちおうじ「動物愛護週間特集号」の閲読の有無について聞いたところ、「読んだことはない」(78.0%) が 8 割近く、「読んだことがある」(20.8%) が約 2 割となっています。

4. 同行避難について

(1) 同行避難の認知 <本編 P54>

同行避難の認知について聞いたところ、「知らなかった」(57.4%) が 6 割近く、「知っていた」(41.1%) が 4 割強となっています。

5. 動物飼育について

(1) 動物飼育経験の有無 <本編 P56>

動物飼育経験の有無について聞いたところ、「飼っている」(24.6%) と「以前に飼っていた」(28.7%) を合計した「飼育経験あり」(53.3%) が 5 割強を占め、次いで「飼っていない」(46.2%) となっています。

(2) 飼育経験がある動物の詳細 <本編 P58>

飼育経験がある動物の詳細について聞いたところ、「犬」(59.1%) が 6 割弱と最も高く、次いで、「猫」(38.3%)、「その他」(18.8%) となっています。

(3) 入手方法 <本編 P60>

現在までに猫を飼った経験がある方に、入手方法について聞いたところ、「拾った」(41.5%) が 4 割強と最も高く、次いで、「知人から貰った」(33.9%) が 3 割強と高くなっています。

また、「ペットショップで購入」(19.8%)、「居ついた」(13.3%)、「ボランティア団体から譲渡」(11.7%) が 1 割台となっています。



(4) 飼育場所 <本編 P62>

現在までに猫を飼った経験がある方に、飼育場所について聞いたところ、「屋内」(74.2%)が7割台半ばと特に高く、次いで、「屋内と屋外(出入りを管理)」(11.7%)、「屋内と屋外(出入り自由)」(11.7%)は共に1割強となっています。「屋外」(2.0%)はわずかに見られます。

(5) トイレの場所 <本編 P64>

現在までに猫を飼った経験がある方に、トイレの場所について聞いたところ、「屋内」(78.7%)が8割近くと最も高く、次いで、「屋内と屋外」(16.9%)、「しつけなし」(4.0%)となっています。

(6) メス猫の不妊手術の有無 <本編 P67>

現在までに猫を飼った経験がある方に、メス猫の不妊手術の有無について聞いたところ、「している」(62.1%)が6割強と最も高く、次いで、「していない」(11.7%)が1割強と高くなっています。

(7) オス猫の去勢手術の有無 <本編 P69>

現在までに猫を飼った経験がある方に、オス猫の去勢手術の有無について聞いたところ、「している」(56.4%)が6割近くと最も高く、次いで、「していない」(11.7%)が1割強と高くなっています。

(8) 身元表示方法 <本編 P71>

現在までに猫を飼った経験がある方に、身元表示方法について聞いたところ、「首輪などはつけていない」(41.1%)が4割強と最も高く、次いで、「連絡先のない首輪をつけている」(23.8%)が2割強と高くなっています。また、「連絡先のある首輪・迷子札をつけている」(14.5%)、「マイクロチップを入れている」(11.3%)はそれぞれ1割台となっています。

(9) 飼いきれなくなったときの対策 <本編 P74>

現在までに猫を飼った経験がある方に、飼いきれなくなったときの対策について聞いたところ、「ない」(72.6%)が7割強、「ある」(18.5%)が2割近くとなっています。

(10) 災害時における猫への対処 <本編 P76>

現在までに猫を飼った経験がある方に、災害時における猫への対処について聞いたところ、「連れて逃げる」(68.1%)が7割近くと最も高く、次いで、「自宅に置いていく」(10.5%)が約1割となっています。「知人などに預ける」(4.0%)はわずかに見られます。

(11) 災害時に備えた準備内容 <本編 P78>

現在までに猫を飼った経験がある方に、災害時に備えた準備内容について聞いたところ、「特にしていない」(46.8%)が5割近くと最も高く、次いで、「猫用の防災グッズの準備」(25.8%)が2割台半ば、「避難場所・経路の確認」(13.3%)が1割強となっています。